

美しい富士山を、未来の子どもたちに

ふじさんネットワーク

FUJISAN NETWORK

2025.10

vol.

71

巻頭特集

富士山に登ることが信仰 登山者の安全を見守り祈念する

令和7年度ふじさんネットワーク総会・交流会・勉強会の開催
「富士山の恵み 柿田川」親子で水に親しむ自然観察会
富士山麓外来植物撲滅大作戦I

富士山ごみ減量大作戦(山麓・前期)
【正会員向け】ふじさんネットワークの
会員活動補助事業の募集について

美しい富士山を、未来の子どもたちに

ふじさんネットワーク

FUJISAN NETWORK

2025.10

vol.

71

CONTENTS

03 [巻頭特集]

富士山に登ることが信仰 登山者の安全を見守り祈念する

富士山本宮浅間大社宮司 小西 英磨さん

05

令和7年度ふじさんネットワーク
総会・交流会・勉強会の開催

06

「富士山の恵み 柿田川」親子で水に親しむ自然観察会
富士山麓外来植物撲滅大作戦I

07

富士山ごみ減量大作戦(山麓・前期)
【正会員向け】ふじさんネットワークの
会員活動補助事業の募集について

08

「ふじさんネットワーク」
会員募集中!

表紙の写真



静岡県富士宮市西白塚から紅葉と富士山

出典『PIXTA』

富士山憲章(行動規範)

- 1.富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
- 1.富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
- 1.富士山の自然環境への負担を減らし、人との共生を図ろう。
- 1.富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
- 1.富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

富士山に登ることが信仰 登山者の安全を見守り祈念する



【本殿】徳川家康は関ヶ原合戦の勝利を収め、天下泰平を祈念し本殿をはじめ30余棟を造営、境内一円を整備した。



【拝殿】近頃では外国からの観光客も多く訪れる。

あいにくの曇り空で富士山は見えませんが、近所の方や観光客が訪れていました。



【二之鳥居】

今回は富士山登山者の安全を願う富士山本宮浅間大社の宮司小西英麿さんにその歴史から将来へ向けたお話を伺いました。

まだ蒸し暑さが残る9月初旬。生憎の曇天で残念ながら富士山を望むことはできませんでしたが、降雨はなく富士山本宮浅間大社には地元の方々が散歩に訪れたり観光客の皆さんも参拝に訪れていました。この度は、富士山本宮浅間大社の宮司小西英麿さんにお話しをお伺いしました。

―まずは富士山本宮浅間大社の概要と歴史について教えてください。

小西英麿 宮司(以下、小西) はい。富士山の信仰となる富士山本宮浅間大社の主祭神は木花之佐久夜毘売命(このはなのさくやひめのみこと)別名：浅間大神(あさまのおおかみ)で、その歴史は紀元前27年(弥生時代後期)に遡ります。今から1900年前山宮浅間神社に遷し、1200年前(西暦806年)にこの地に遷されました。古くより武家からの崇敬が深く、大宮・村山登山道(富士宮ルート)の起点に位置することから登山を行う多くの方の崇敬を受けていました。

現在でも富士登山者の皆様が本宮に御参詣いただき富士山への登山を始めます。ここ富士宮市に本宮が、富士山山頂に奥宮と久須志神社(くすし)がございます。一般的に言われている8合目以上噴火口が御神体(清浄な場所)です。正に富士山が元来から信仰の山としての所以です。歴史上、朝廷や武家に篤く崇敬を受け、特に源頼朝、北条義時、武田信玄、勝頼親子、徳川家康が挙げられます。徳川家康は関ヶ原の合戦に勝利したのち、天下泰平の目的を遂行したことから、富士山本宮浅間大社の本殿・拝殿・楼門をはじめとして30余造営し、整備したことも記録に残っています。

―宮司様と富士山との関わりに

ついてお話を聞かせてください。

入社される以前から登山に親しまれてらっしゃったのですか？

小西 私は岐阜県出身なので。入社してから富士山との関わりが始まりました。

―えー。岐阜県出身だったのですか！(驚き)

小西 はい。当宮では、地元だけでなく広く知見を集めるといふ観点から、静岡県外出身者も多く勤務しています。富士山本宮浅間大社に勤める者は誰でも富士山は登りますし、私は奥宮に勤務したこともあります。初めの頃は高山病になって苦労しましたが、何度も富士登山を経験してだいぶ慣れましたね。この夏も8月15日に富士山に登りましたよ。まあ私は物資その他諸々を搬入するブルドーザーでの登山ですが(笑)。

―奥宮に勤務されていた時の楽しみは何でしたか。

小西 その頃はフィルムカメラに凝っていて、富士山の四季をよくカメラに収めていました。山頂付近から見える吉田の火祭りの様子は

本殿のここに葵の御紋と桐の御紋がある。



【本殿】



【浦玉池】市民の憩いの場にもなっている、神の宿る富士山から湧き出る清らかな水が印象的。

あります。

小西 世界文化遺産に指定される前が登山者のピークだったと思います。以前は協力金の時代もありましたが、今年から静岡県側、山梨県側とも通行料（入山料）の納付と事前学習が義務づけられました。

結果、マナーの良い登山者が増えたと感じます。富士山は国立公園なので、皆様には法令を遵守して安全な登山をしていただきたいと切に願います。

―海外からの登山者の様子についてはいかがでしょう。

小西 良い面もありますし、改善したい面もありますね。海外の登山者でもごみ袋を上手に身からぶら下げて、自分が出すごみを袋の中に入れてくれるマナーの良い方がいらつしやいます。しかしごみを無意識に捨てたり、また寒いからだと思いがたき火を行う方も少なからずいます。

最初に言ったように富士山は信仰の山ですから、神様を祀る神聖な山という認識で富士山に登ってもらいたいと思います。以前、ドイツのテレビ局から取材を受けたことがあり、その時に「どうして山に登ることが、信仰になるのか？」と聞かれたことがあります。それは曼荼羅（まんだら）を見れば

わかりますが説明が難しかったです。

本来は体調を整えて夜登山して神秘的な御来光を拝む。そうした神聖な山なのです。富士山は登ること自体が信仰です。それは文化の違いかもしれませんが、外国でも海外から訪れた観光客が行く先々でマナーのない行為をしつら、いい気持ちではないでしょう。これは世界共通ではないでしょうか。富士山の文化的・信仰的側面が理解できればマナー違反は自然と少なくなるはずで。私たちは先人たちが築き上げた富士山の伝統と文化を大切に守っていくことと、観光となっている登山もそれは信仰の一部であるということを、神職を通して登山者の皆様に啓発をしていきたいと思います。

―若い世代に富士山の魅力や価値を伝える取組がありましたら教えてください。

小西 富士山を守るため、または富士宮本宮浅間大社の大切な活動として、氏子青年会がごいます。

これは当宮に御理解と御尽力をいただいている地元の方々とともにさまざまな活動を行うものです。また地元

こちらの楼門をくぐり、拝殿・本殿へと向かいます。



【楼門】

も富士山は大体登山者が20万人ぐらいとかなり人数が多く羨ましいと言われます。独立峰で美しい優美なフォルム

富士宮市の小学校、中学校の「富士山学習」にも協力しています。市内の児童、生徒さんたちに富士山に関する歴史と富士山が信仰の山であること、富士山本宮浅間大社の歴史、文化など、これまでお話ししてきたような内容をわかりやすく丁寧に学習してもらうように心掛けています。

―ありがとうございます。最後に富士山を守り活かしていくために、皆様へメッセージをお願いできますか。

小西 そうですね。富士山は危険な山なので、リスクは覚悟していただき畏敬の念を持って富士山に登山していただきたいと思っています。やはり神が宿る山ですから。実は日本三大霊山（富士山、白山、立山）のある静岡、石川、富山の各県知事が参加して三霊山サミットを実施しています。その三霊山の宮司も参加していますが、どの山も開山期はほぼ一緒なんですね。その中でも富士山は大体登山者が20万人ぐらいとかなり人数が多く羨ましいと言われます。独立峰で美しい優美なフォルム



小西 英麿 宮司

昭和56年 富士山本宮浅間大社へ入社。財務や労務管理、後継指名を受け令和6年7月1日より宮司。休日には読書やDVD鑑賞を楽しむ



令和7年度ふじさんネットワーク 総会・交流会・勉強会の開催

令和7年度のふじさんネットワーク総会を、6月21日（土）に沼津市のプラサヴェルデにおいて開催しました。

総会は、正会員252団体のうち、出席と委任状提出による計142団体の参加により有効に成立し、令和6年度収支決算、令和7年度収支予算案等について審議、議決を行いました。

第6号議案において、新設補助金の交付要綱のうち、補助対象となる活動内容例に「マナー啓発」に関する活動を記載するべきという意見が出され、議長一任で修正することが議決されました。それ以外の項目については、全て事務局案のとおり議決されました。

総会後、令和7年度新規事業である交流会を開催しました。この交流会は、ふじさんネットワークの会員の取組や抱える課題について、会員相互に情報を交換しながら富士山の環境保全活動に取り組んでいく体制を構築するために企画したものです。

交流会には41名の会員が参加し、参加者は事務局が設定した4つのテーマのうち、興味関心のあるテーマで情報交換を行いました。
各テーマと、交流会で出た意見は下表のとおりです。

テーマ	意見
『富士山のごみ問題、登山マナー等』	●ごみ問題は、概ね改善されている ●登山マナーについては、今年から入山規制が始まり、その影響がどうなるかに注目したい。また、近年増加している外国人登山者の動向も、今後の課題となる ●富士山は、他の山と比べて観光の延長線上にあることが問題を引き起こしているのではないかと
『富士山に関連した調査・研究活動等』 	●富士山の自然環境保護を前提とした、正確な情報共有が重要 ●個人での活動には限界があるため、組織的な調査体制が必要 ●時期と場所を総合的に考慮した調査の実施 ●定点観測を定期的に実施し、分野別・地域別に調査報告書を作成 ●行政、研究者間、大学との連携強化による調査・研究データの活用方法検討 ●データの提供先（一般、研究者）に応じたデータの提供方法と、内容について検討が必要 ●ドローンの使用等法的な問題を考慮する ●AI等を使用して、わかりやすく説明する工夫が必要 ●調査結果の精査と信頼性の確保や一般の方への周知方法の検討が必要（冊子、SNS、映像など）
『教育活動、富士山に関連したイベント、啓発等』	●子どもたちの知的好奇心を刺激する新しい富士山の魅力を伝える方法や、臨場感のあるコンテンツを提供すると、関心を引きつけられる ●自然環境の話と、防災の話をつ結びつけて自分事として考えるきっかけになるといい ●小中学生には、現地で学んでもらうことが理想だが、交通手段の確保などが課題になる ●企業等の協力を得てバス等を確保し、学校が「継続的な学習の場」として利用できるように環境づくりが必要
『富士山に関連した企業活動、企業と協働して開催する保全活動等』	●企業は環境保全への協力意欲はあるものの、具体的な活動内容がわからない場合が多い ●ふじさんネットワークに参加していない企業の自主的な環境保全活動の推進や、保全団体との協力も必要 ●今回の交流会を通して、他の団体や企業の活動内容を理解する機会を得られたことはとても有意義 ●250を超える団体が存在するため、相互に活動内容を共有する機会を増やすべき



初めて開催した交流会ですが、情報交換が進むにつれて盛り上がりを見せ、時間の経過の早さに驚きました。

交流会で交わされた意見は非常に中身が濃く、皆様の日頃の活動や富士山の環境保全に対する高い意識に改めて感じました。

交流会終了後には、参加者同士が名刺を交換し、新たなつながりが生まれる様子が見受けられ、交流会を開催した意義を実感しました。



交流会の様子



総会の様子

また、同日午後から富士山勉強会を開催しました。

静岡県富士山世界遺産課の大石課長には、「令和7年度 富士山の登山規制」と題して、富士山の登山規制の概要を解説していただきました。合同会社森のたねの井戸代表には、「富士山麓の里山保全と活用」と題して、富士宮市柚野の風景、里山と人をつなげる活動について紹介いただきました。



合同会社森のたね 井戸代表



県富士山世界遺産課 大石課長



「富士山の恵み 柿田川」 親子で水に親しむ 自然観察会

令和7年8月30日(土)に、公益財団法人柿田川みどりのトラスト及び柿田川自然保護の会を案内役として迎え、柿田川自然観察会を実施しました。今年も多くの方々からの申し込みがあり、当日は59名に御参加いただきました。

開会式は湧水広場にて、(公財)柿田川みどりのトラスト及び柿田川自然保護の会の漆畑会長(ふじさんネットワーク副会長)から、柿田川の自然についてのお話や、観察会にあたっての注意事項を伺いました。



楽しい観察会でした！



【※注意事項：ミシマバイカモ等の貴重な植物が生育しているので踏まないように気をつける。水流が強い区域等危ない箇所にテープを張っているので入らない。生き物に触る際は手を水で冷やす。捕まえて観察した生き物は必ず放流する。】

説明を受けた後に参加者は川に入り、魚やモクズガニなどの様々な生物をつかまえたり、バケツ等に入れて観察していました。川から引き上げたタモに生き物が入っていると、子どもも大人も歓声を上げていました。

残暑厳しい日差しの中でも、約15℃の湧水は長時間入っていると足が冷たく感じました。参加者の皆様には、普段入れない場所での貴重な体験を楽しんでいただくことができました。



生き物はいた？



MN×REPORT



富士山麓外来植物 撲滅大作戦Ⅰ

今年度第1回目の富士山麓外来植物撲滅大作戦を、令和7年6月7日(土)に西白塚駐車場で実施しました。株式会社環境アセスメントセンターの方を講師に迎え、38名が参加して外来植物の除去を行いました。



外来植物の見分け方を解説中

初めに概要の説明を聞いた後、会場内で実際にどのような外来植物が見られるのか、どのようにして見分けるのか等の解説を受けました。参加者は写真を撮ったり、実際に葉に触れたりしながら、真剣な表情で観察していました。その後、2班に分かれて、



さわやかな富士山と集合写真

外来植物の抜き取り作業を行いました。今回除去対象とした外来植物はセイヨウタンポポとハルジオン等で、合計16.5kgを除去することができました。

外来植物対策は継続することが重要です。今後も、撲滅大作戦等の具体的な活動や普及啓発を通じて、取り組んでまいりますので、皆様の御理解・御協力をお願いいたします。





富士山ごみ減量大作戦 (山麓・前期)



富士山ごみ減量大作戦は、ふじさんネットワーク、静岡県、地元市町、及び静岡県第一テレビ24時間テレビチャリティー委員会の共催で実施しています。令和7年度第1回目のごみ減量大作戦を、令和7年6月28日(土)に富士市大淵及び桑崎の国道469号線沿いで実施しました。

当日は36名のボランティアとともに清掃し、可燃ごみ50kg、不燃ごみ10kg、合計60kgを回収しました。



たくさんのごみを回収しました！

車のスピードが出やすい直線道路より、スピードが落ちるカーブや待避所の周辺にごみが集中していると感じました。

ふじさんネットワークでは、ごみ減量大作戦を通して富士山麓の景観美化に努めていきますので、引き続き皆様の御理解・御協力をお願いいたします。



こんなに回収できました



清掃活動の様子

NEWS × COLU



【正会員向け】ふじさんネットワークの 会員活動補助事業の募集について

ふじさんネットワークでは、富士山憲章の周知定着を推進するとともに、富士山の環境保全活動を全国的な広がりを持つて展開していくため、正会員の自然環境保全活動等を支援しています。

令和7年度からは、「正会員が実施する、

公募等により正会員以外の者が参加する活動」に対して補助を行います。募集期限は令和7年12月26日までです。申請について御検討ください。

※要綱様式は、ふじさんネットワークホームページに掲載しています。

(参考) 会員補助事業制度の比較

	補助対象活動	補助額	事務手続
新補助金	事業の新規・継続を問わず、要綱で定める活動、かつ公募等により、 <u>正会員等以外の者が参加する活動</u>	上限 10万円	着手前 事前計画書提出 ↓ 変更があっても 書類提出なし ↓ 事業実施 ↓ 完了後 交付申請書提出 ↓ 補助金支払
旧補助金	新規事業又は既存の事業予算額を拡大する事業で要綱に定める活動	上限 10万円	着手前 交付申請書提出 ↓ 変更があれば 変更承認申請書 ↓ 事業実施 ↓ 完了後 実績報告書提出 ↓ 補助金支払
旧応援金	事業の新規・継続を問わず、要綱で定める活動	3万円	着手前 交付申請書提出 ↓ 応援金支払

Welcome



Join Us

「ふじさんネットワーク」 会員募集中!

Check!

「ふじさんネットワーク」は、その活動を通じて、富士山を世界に誇れる山として保全し、その恵みを後世に継承していくことを目的とする会員制のネットワーク組織です。

富士山の環境保全活動を行うグループ、自然保護団体、NPO、企業、マスコミ、行政等により構成されており、富士山を愛する人なら個人でも登録ができます。

入会費
年会費
無料

特典

- 「ふじさんネットワーク」の情報誌が届きます
- イベント情報をいち早く入手できます
- シンボルマークが使えます

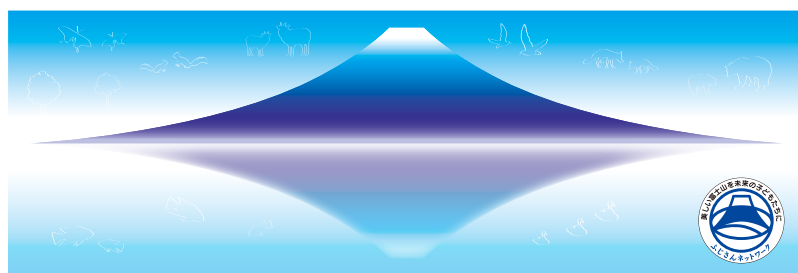


「ふじさんネットワーク」の取り組みなどはホームページから見るができます。

<https://www.fujisan-net.gr.jp/>

富士山の 環境保全のために 寄付にご協力ください

富士山の環境保全への関心を高める活動の費用等に充当するため、ふじさんネットワークへの寄付を募っています。寄付していただいた方にはオリジナル記念品を差し上げています。



手ぬぐい「鏡富士」

■サイズ:(約)35cm×90cm ■綿100% ■1口:1,000円以上

ピンバッジもぜひ御利用ください。
一口300円から気軽にできる寄付です。

高級感のある光沢加工で
文字はゴールドのピンバッジです。

SAVE Mt.FUJI

- ピンバッジ(1個)
- サイズ:直径26mm
- 1口:300円以上



花シリーズ

- ピンバッジ(1セット5個組)
- サイズ:1個 1辺33mm
- 1口:1,000円以上



富士山の雲シリーズ

- ピンバッジ(1セット4個組)
- サイズ:1個 直径32mm
- 1口:1,000円以上



直接受取希望: ふじさんネットワーク事務局まで、事前に御連絡をいただき、受取希望日時をお伝えください。

寄付をいただいて、同時に記念品をお渡します。(TEL 054-221-3498)

送付希望: QRコードを読み込み、HPの寄付専用申込フォームにて申請してください。もしくは、郵便、電話、FAXまたはメールで①～⑤の事項をお知らせください。①名前 ②住所 ③電話番号 ④寄付金額 ⑤希望する種類・個数
振込用紙を住所へ送付します。振込の確認ができしだい、記念品を送付します。(振込手数料・送料は不要)



ふじさんネットワーク 2025年10月 vol.71

編集・発行 **ふじさんネットワーク事務局**

静岡県くらし・環境部環境局自然保護課内 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

電話:054-221-3498 ファックス:054-221-3278

E-mail:3776fuj@pref.shizuoka.jp URL:https://www.fujisan-net.gr.jp/

ふじさんネットワーク

- 設立 平成11年10月23日
- 会長 増澤 武弘
(特定非営利活動法人静岡自然環境研究会理事長・静岡大学客員教授)
- 会員数 576団体・個人 (令和7年10月17日現在)

※本書の作成には、マックスバリュ東海株式会社からの寄付金が使われています。